

第7回 遺伝看護ワークショップ

がんになる前から支える時代へ

～HBOC保険適用拡大と看護師の役割～

遺伝性乳がん卵巣がん（HBOC）における未発症血縁者への
遺伝学的検査が保険適用となり、看護師には発症前から
当事者や家族を支える役割が求められています。
本ワークショップでは、最新の制度改定とHBOC診療の動向、
実践事例を通して、これからの遺伝看護の役割について学びます。



開催日時

2026年
9月6日（日）
9:00～12:00



開催形式

Zoomによる
オンライン開催



対象

看護師・医師・認定遺伝カウンセラー・
保健医療福祉職・学生・教員・
研究者 等

ワークショップ内容

〈第1部〉講義・実践事例紹介

- 1 有賀 智之 先生
（東京科学大学 総合外科学分野 乳腺外科教授）
- 2 船木 明日美 氏／大川 恵 氏
（聖路加国際病院 遺伝看護専門看護師）

〈第2部〉グループワーク（定員30名程度）



事例を用いた
グループディスカッションを
予定しています



申込方法

Peatixよりお申し込みください
URL: <https://7th-gn-workshop.peatix.com/>



申込期間

2026年6月13日（土）～
8月30日（日）20:00まで



※ 第1部（講義・実践事例）は後日オンデマンド配信を予定しています
※ 第1部のみの参加も可能です
※ ご希望の方には参加証を発行いたします
（詳細はPeatix申込画面をご確認ください）

参加費

- 1 日本遺伝看護学会会員
無料
- 2 非会員
1,000円

申し込み用QRコード



お問い合わせ先

日本遺伝看護学会 遺伝看護実践推進委員会
mail: idenkangojissensuishin@gmail.com